

事務事業評価シート(補助金事業)(平成25年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
62212	女性団体連絡協議会活動費補助金	教育委員会	社会教育係	百瀬 辰夫	上島 満	
		一次評価年月日	平成 26 年 6 月 5 日	連絡先〔内線〕	2508	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	1050		社会教育総務事務		
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	#N/A				
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	6章	参加と交流のまちづくり	
		節	(コード選択)	2節	一人ひとりの人権の尊重	
		項〔基本施策〕	(コード選択)	2項	男女共同参画社会の推進	
		目〔主な施策〕	(コード選択)	1目	男女共同参画プランの推進	
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱 <input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他	男女共同参画プラン			
	補助金の期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始)	9	年度 ~ (終了予定)	年度	
	補助金の性質	<input type="checkbox"/> 事業費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()				
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)					
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助					
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり (町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)					

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(誰のために).....この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 辰野町女性団体連絡協議会)

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

事業を円滑に実施し、辰野町の女性団体間の連携を強化するとともに、男女共同参画社会を推進する

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	補助金の交付、事務局を社会教育係で行う
2	

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)	
①	指標名	実施事業数	回	7	7	7	1.00	7
	説明	辰野町女性団体連絡協議会の年間実施事業数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 前年並み				
②	指標名							0
	説明	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等						

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
事業費(円)		69,855			69,801			75,693			75,714		
補助率(町負担分)		71.6%			71.6%			66.1%			66.0%		
町交付額(一般財源)(円)		50,000			50,000			50,000			50,000		
財源内訳	特定財源												
	国庫支出金												
	県支出金												
	地方債												
	その他	19,855			19,801			25,693			25,714		
一般財源		50,000			50,000			50,000			50,000		
人件費の概算		(千円)											
対前年比		%											
		平成23年度決算			平成24年度決算			平成25年度決算			平成26年度見込み		
		100			99			329			329		
		/			98.5			333.9			99.9		
		年間人件費			年間人件費			年間人件費			年間人件費		
		/			/			/			/		
町職員(正規職員)		100			99			329			329		
臨時職員		0			0			0			0		
		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)											

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

妥当性	1. 町民のニーズはありますか(補助金の交付を受ける活動が、町民に求められていますか)	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	女性による活動の活発化に役立っている
	2. 社会情勢上必要ですか	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	男女共同参画社会づくりの推進に必要
	3. この補助金は広く町民のためになっていますか	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	男女共同参画社会づくりを通して町民のためになっている
	4. この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	町としても男女共同参画社会づくりを進めている
有効性	5. 事業の効果が具体的に把握できていますか	B	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	意識啓発や会員の資質向上に及ぶ事業が多く数値で表すことは難しいが、役職における女性登用率をひとつの効果とすることができる
	6. 補助金を交付することで期待された効果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	男女共同参画社会に対する意識の向上が図れた
公平性	7. 対象者すべてに補助金が交付されていますか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	対象団体はひとつ
その他	8. これまでに見直しの実績はありますか	A	A 補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	平成18年度から30,000円減額
	9. 補助金等の交付により、町にどのようなメリットがありますか		男女共同参画社会づくりの推進、町の事業への女性の意見を反映させる		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	26年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
町が補助金を交付し、女性団体連絡協議会の活動が活発に行われることで、男女共同参画社会の推進を図る	[反映内容]	女性団体連絡協議会活動費補助金			

(7) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

A	A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。 ※具体的な実施内容をお書きください
	野外研修、町政懇談会の開催、ほたるの里生き生きふれあいフェスティバル参加協力、各種審議会等への参加

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
辰野町において男女共同参画社会づくりを推進する上で重要な役割を担う団体である。継続して活動の支援を行う。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択